

【報道関係各位】

大学生のコミュニケーションサービスとグループ活動に関する調査

- グループをとりまとめるツールは1位 LINE、2位メール、3位らくらく連絡網
 - 幹事経験のある人は、重要な内容を送る際に使うツールが、1位「メール」
 - “グループ活動で重要だと思うこと”は、「リアルに交流する場が多いこと」が約5割
 - グループのリーダーになってもらいたい有名人、1位は櫻井翔、2位は中居正広
- ～3月14日、会員数630万人のメーリス「らくらく連絡網」のスマホアプリが登場！～

2014年3月14日

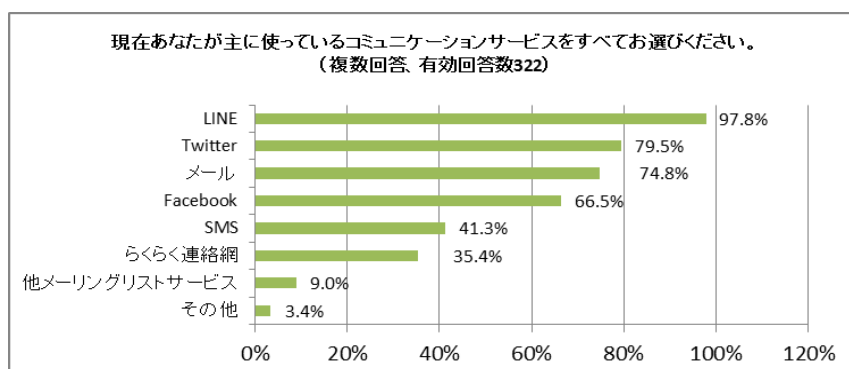
株式会社イオレ

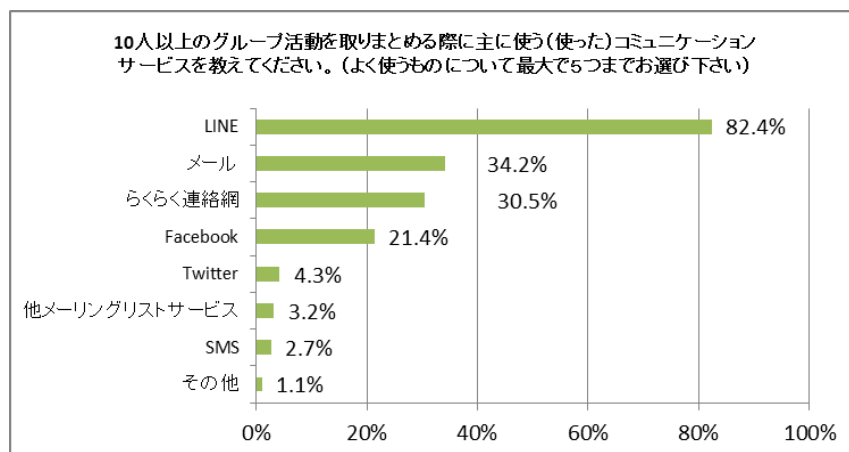
メーリングリストサービス「らくらく連絡網」（会員数630万人）を提供する株式会社イオレ（本社：東京都港区、代表取締役社長：吉田直人、<http://www.eole.co.jp/> 以下イオレ）は、3月14日（金）に「らくらく連絡網」（<http://www.ra9.jp/>）のスマートフォンアプリ版（iOS / Android 両 OS 対応）をリリースしました。また、それに先立ち、イオレではサークルやゼミなど、グループ活動が多く、メーリングリストサービスを利用する機会が多い大学生・大学院生の「コミュニケーションサービスの使用とグループ活動」の実態を探るためにアンケート調査を行いました。調査期間は、2014年2月28日（金）から3月7日（金）まで。インターネットにより、10～20代の*大学生を中心とした男女322名（男性:141人・約44%、女性181人・約56%）から、有効回答が得られました。

*大学院生・専門学校生・短大生、一部高校生、30代含む

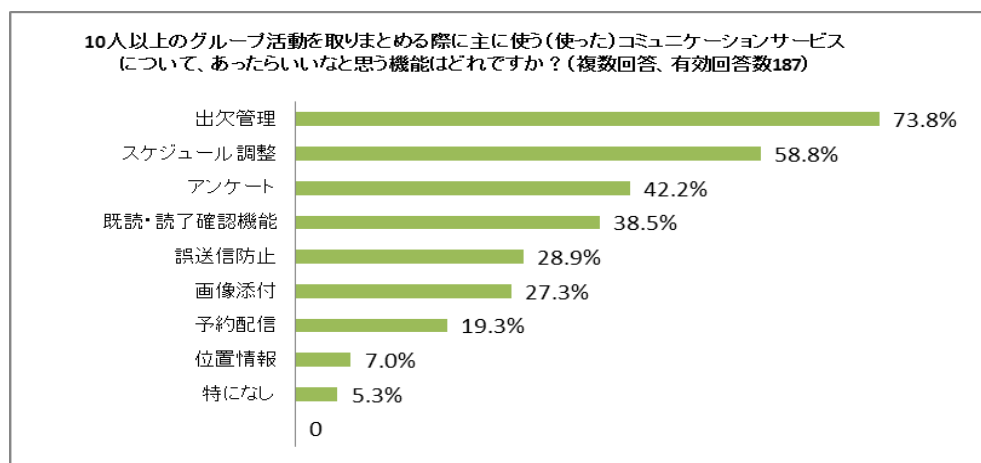
【1】 使っているコミュニケーションサービス、全体で1位「LINE」、2位「Twitter」、3位「メール」
10人以上のグループをとりまとめる際は、1位「LINE」、2位「メール」、3位「らくらく連絡網」

現在主に使っているコミュニケーションサービスについて尋ねたところ（複数回答）、全体では、1位が「LINE」（97.8%）、2位が「Twitter」（79.5%）、3位が「メール」（74.8%）となりました。一方、10人以上のグループをとりまとめた経験のある人（約6割）に、とりまとめの際使用したコミュニケーションサービスを尋ねると、1位「LINE」（82.4%）と2位「メール」（34.2%）の順位変わらないものの、3位は「らくらく連絡網」（30.5%）と、4位の「Facebook」（21.4%）に対して9ポイント以上差をつける結果となりました。





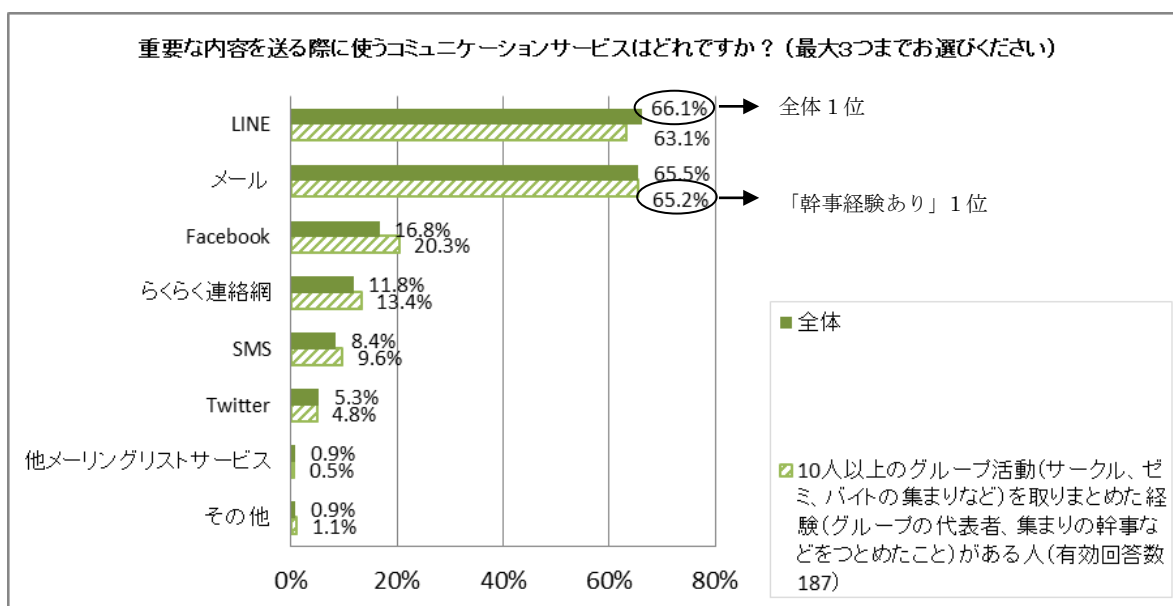
また、10人以上のグループ活動を取りまとめた経験のある人に、その際に主に使う(使った)コミュニケーションサービスについて、あったらいいなと思う機能はどれか尋ねたところ、多い順に「出欠管理機能」(73.8%)、「スケジュール管理機能」(58.8%)、「アンケート機能」(42.2%)となりました。



**【2】重要な内容を送る際に使うコミュニケーションサービス、全体1位は「LINE」、2位「メール」
幹事経験がある人の1位は「メール」**

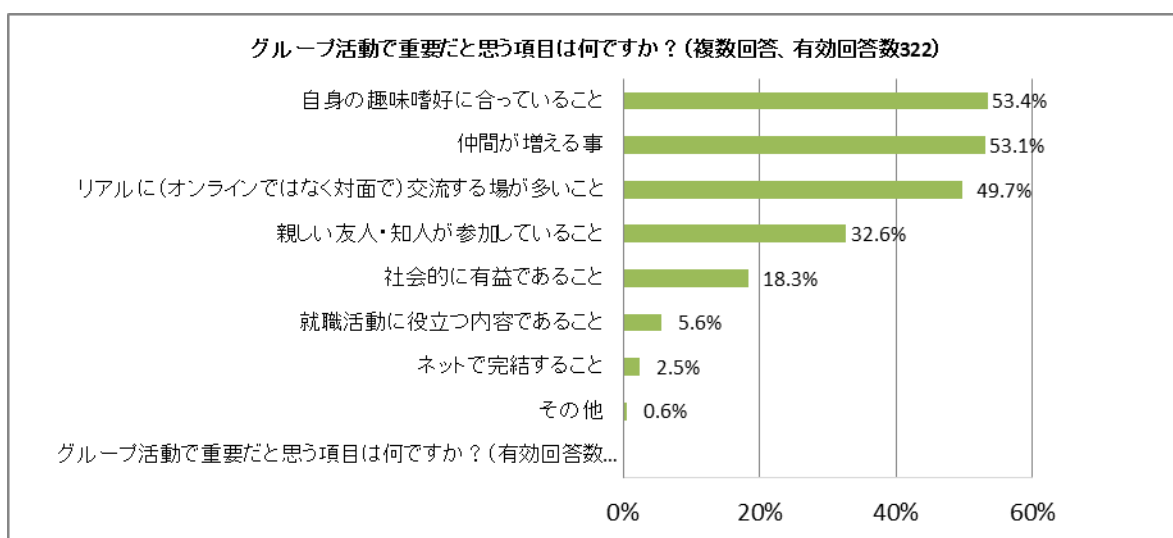
重要な内容を送る際に使うコミュニケーションサービスについて尋ねたところ(複数回答)、「LINE」(66.1%)と「メール」(65.5%)が上位を占めました。10人以上のグループを取りまとめた経験がある人に関しては、1位が「メール」(65.2%)、2位が「LINE」(63.1%)と、全体とは逆の結果となりました。

イオレが2013年7月に、大学生を対象に行ったグループインタビューでは、「仲のいい友達とのやりとりはLINEを使う」とする一方、「先輩や教授など目上の人宛にLINEは送りにくい」「決定事項の送信はメールを使っている」とのコメントもみられたことから、グループを取りまとめる立場の人にとって、社会性が求められるような、より公式な内容の送信には、依然、メールなどLINE以外のコミュニケーションサービスが重要視されている様子がうかがえます。



【3】グループ活動で重要だと思うことで「リアルに（オンラインではなく）交流する場が多いこと」が約 5 割。デジタルネイティブ世代の大学生にも重要視されている対面のコミュニケーション。

グループ活動で重要だと思うことについて尋ねたところ（複数回答）、1 位「自分の趣味嗜好に合っている事」（53.4%）、2 位「仲間が増える事」（53.1%）に次いで、3 位「リアルに（オンラインではなく）交流する場が多いこと」（49.7%）が約 5 割となり、4 位以下を大きく上回りました。幼いころから IT（情報通信技術）に親しんだ、いわゆる「デジタルネイティブ」世代の大学生にとっても、オンラインではなく現実社会での対面コミュニケーションが重要視されている様子が明らかになりました。



【4】グループ活動のリーダーになってほしいと思う有名人、1位は櫻井翔、2位は中居正広

男性回答者1位は中居正広、2位イチロー、女性回答者1位は櫻井翔、2位中居正広

グループ活動のリーダーになってほしいと思う有名人について尋ねたところ、1位は「櫻井翔」、2位「中居正広」、3位「有吉弘行」となりました。男性回答者の1位は「中居正広」、2位は「イチロー」、3位「タモリ」で、以降、「長谷部誠」や「本田圭佑」など、スポーツ選手がランクイン。一方、女性回答者では、「櫻井翔」が17票獲得で圧倒的1位、2位が「中居正広」、「天海祐希」となり、3位に「高橋みなみ」が続くなど、女性有名人がランクインしました。

<グループ活動のリーダーになってほしいと思う有名人 トップ5>

■全体

No.	有名人	獲得票数
1	櫻井翔	21
2	中居正広	19
3	有吉弘行	15
4	タモリ	11
5	堺雅人	10
5	明石家さんま	10

■男性回答者

No.	有名人	獲得票数
1	中居正広	10
2	イチロー	8
2	タモリ	8
2	有吉弘行	8
5	長谷部誠	6
5	北野武	6
5	本田圭佑	6

■女性回答者

No.	有名人	獲得票数
1	櫻井翔	17
2	中居正広	9
2	天海祐希	9
4	高橋みなみ	8
5	明石家さんま	7
5	有吉弘行	7

『らくらく連絡網』はスポーツチームやサークル、ゼミなどのグループ活動の支援をコンセプトに掲げ、2014年3月14日（金）よりスマートフォンアプリ版をリリースし、これまで以上に、リアルなグループ活動をサポートしてまいります。

(ご参考)

会員数 630 万人のメーリス「らくらく連絡網」のスマホアプリが登場！

株式会社イオレ（本社：東京都港区、代表取締役社長：吉田直人、<http://www.eole.co.jp/> 以下イオレ）は、2014 年 3 月 14 日に、『らくらく連絡網』（<http://www.ra9.jp/>）のスマホアプリ版（iOS / Android 両 OS 対応）をリリースしました。



【App Store】 <https://itunes.apple.com/jp/app/rakuraku-lian-luo-wang/id818376041>



【Google Play】 <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.ra9>

サークルやゼミ、PTA や自治体の集まりなど、様々な団体活動がスムーズになる、安心・安全・便利な連絡網（メーリングリスト）サービス『らくらく連絡網』のスマホアプリです。全ての機能が無料でご利用頂けます。

通常のメーリスだけでなく、メンバーとの日程調整や出欠確認はもちろん、急な予定変更の連絡などにとっても便利です。

らくらく連絡網を既にお使いの方は、ログインするだけで情報の引き継ぎができ、スマホを持っていないメンバーとのやり取りも可能です。

「らくらく連絡網」を使って、団体内コミュニケーションをもっと"らくらく"楽しみましょう！

らくらく連絡網アプリの特徴

らくらく連絡網の特徴を実際のアプリの画面を取り上げながら紹介します。

1.機能付きメーリングリスト

通常のメーリングリストを送るだけでなく、団体活動に欠かせない日程調整や出欠確認、アンケートなども簡単にでき、回答結果もひと目でわかります。

回答漏れを防止するプッシュ機能や、回答期限近くになったら催促する機能なども付いています。



2.機能付きスタンプ搭載のトーク

メーリングリストで全員に送る前に、主要メンバーだけで調整したい時などに使えるトーク機能です。より楽しいコミュニケーションを産むため、入力したテキストに応じて適したスタンプを提案してくれる感情レコメスタンプ機能や、スタンプ自体でアンケートできる機能も搭載されています。



3.所属メンバーの管理

団体に所属しているメンバーを一覧で管理できます。新しいメンバーの追加や脱退、代表者の複数設定、団体内にグループを作ってグループリーダーに管理を任せるなど、様々なメンバー管理方法を提供しています。



4.複数団体の管理

所属する複数の団体からの連絡を 1 本のアプリで管理できます。団体管理画面で各団体への連絡がバッチ表示されるので漏れることもありません。

5.マルチデバイス対応

団体内にはスマートフォンを持っていないメンバーもいます。PC やフィーチャーフォン利用のメンバーともやりとりできます。



使う相手を選ばない
マルチデバイス対応!



【株式会社イオレ 会社概要】

日本全国の部活動やサークル、PTA など 36 万団体・630 万会員が利用する PC・携帯電話・スマートフォン向けグループコミュニケーションサービス『らくらく連絡網』を提供。団体活動支援を中心にさまざまな生活者支援サービスの提供を行っています。

- | | |
|------|---|
| 社名 | ■ 株式会社イオレ |
| 本社 | ■ 東京都港区高輪 3-5-23 SIA 高輪台ビル 9F 〒108-0074 |
| URL | ■ www.eole.co.jp |
| 設立 | ■ 2001 年 4 月 25 日 |
| 資本金 | ■ 3 億 2,900 万円 ※2014 年 3 月 1 日現在 |
| 代表者 | ■ 代表取締役社長 吉田 直人 (よしだ・なおひと) |
| 従業員数 | ■ 52 名 ※2014 年 3 月 1 日現在 |
| 事業内容 | ■ 1) PC・携帯電話・スマートフォン向けグループコミュニケーションサービス『らくらく連絡網』の運営
2) アルバイト情報サイト『大学生アルバイト.com』の運営
3) モバイルインターネットを活用した広告事業
4) セールスプロモーション事業、
およびマーケティングに関するコンサルティング業務 |

ー本リリース内容に関する報道機関からのお問い合わせ先ー

株式会社イオレ メディア企画部 竹田・横山

東京都港区高輪 3-5-23 SIA 高輪台ビル 9F 〒108-0074

TEL:03-4455-7092 FAX:03-5793-3533 E-mail: press@eole.co.jp

共同PR株式会社 大沢 TEL:03-3571-5326 E-mail: i-osawa@kyodo-pr.co.jp